

第21回 教育サロン・保護者コミュニティ「おひさまの会」の報告 「絵本を通しての子育て パート Ⅲ」

講師：霧が丘小中学校 准校長 副島江理子先生

日時：平成25年1月19日 1：30～3：30

会場：横浜市立霧が丘小学校 図書室

「絵本を通しての子育て」の会も毎回大変好評で、今回で3回目を迎えることになりました。

今回は、講師である副島先生のお招きもあり、横浜市立霧が丘小学校におじゃますることになりました。

成人の日に降った大雪がまだ解けきれない寒い日でしたが、本町小学校、鴨志田緑小学校、霧ヶ丘小学校で読み聞かせのボランティアをしていらっしゃる方17名・スタッフ7名という多くの方のご参加をいただきました。

副島先生を囲み、各自お薦めの本の紹介や情報交換など活発に行われ、あっという間に2時間が過ぎました。

また、霧が丘小学校に図書室の環境のすばらしさには参加者全員目をみはる思いでした。「こんな図書室で毎日読書ができる霧が丘小学校のこどもたちは幸せですね」との声が多く聞かれました。



副島江理子先生

霧が丘小学校の図書室



**参加者の心に残る絵本
お薦めの絵本**

「グリとグラ」
「ふくろうくん」
「うんちしたのはだれよ」
「ちびくろさんぼ」
「たいせつなきみ」
「ぼくだけのこと」
「三びきのやぎのがらがらどん」
「にじいろのさかな」
「ロージーはがぬける」
「たいせつなこと」 「やまんばのにしき」 「やまなしもぎ」
「うえきばちです」 「おじいちゃんのおじいちゃん」 「まるをさがして」
「みんならくご・昔話」 「心にのこる5つのことば」 「モチモチの木」
「ずうっとずうっとだいすきだよ」 「どんなにきみがすきかあててごらん」
「あなたの生まれたひ」 「絵本の力」 「土のコレクション」
「あつまるアニマル」



情報交換：私達の学校ではこんな読み聞かせをしています。

- 読み聞かせは自分の子どものいる学年の担当になる。
- 夏休み前、国語の時間を1時間をいただき本の紹介をしている。
- 年に1回、英語、韓国語の本の読み聞かせもしている。
- 読み聞かせのボランティアは24人いる。毎週水曜日の朝の会の前15分間を読み聞かせの時間にしている。
年1回の学校行事の時、バザーをして活動費を稼いでいる。
先生から本のリクエストをいただくこともある。
- ボランティアは50人いる。読み聞かせの時間は月2回の水曜日。
- 英語の本の時もある。人形劇やペープサートなど目先のかわった物でアクセントをつけている。
- 子どもが読み聞かせは楽しいと思うことが大事。聞かせてあげるという意識でなく「読み語り」という意識でしている。
- 本を読んだ後の感想は求めない。
- 読み聞かせをする人以外に図書環境整備や本の修理などのボランティアもいる。
- 読み聞かせの後は記録に残しておく。
- 中学校でも年4回、行っている。

参加者の感想

- 他校のみなさんの読み聞かせ活動やお薦めの本などの情報交換がわきあいあいとした雰囲気の中でできた事、とても嬉しく大変ありがたい事だと思いました。また機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたいです。
- 他の学校の読み聞かせをしていた方とお話ししたのは初めてだったので、いろいろお話しが聞けて参考になりました。



- 霧が丘小学校の図書室は充実していると初めて知りました。今日はありがとうございました。
- 本を通してたくさんの方がこのようなつながりをもて、すごいなあと思います。母として教師としていろいろな立場で子どもを思うことができればきっと子どもたちは幸せに過ごせますよね。
 - 他の学校の方の取り組みや学校の様子を見聞きさせていただき、驚きもあり参考になり、充実したひとときでした。絵本を通して子どもたちに伝えるだけでなく、自分自身もこのように豊かな気持ちに慣れることに改めて感謝しました。
 - 霧が丘小のあまりにも素晴らしい図書環境に半ば、ボー然としつつ、他の学校のボランティアさんとお話する機会もなかったので本当に貴重な時間でした。環境もことなりすぐ取り入れられる事ばかりではありませんが、今日いただいた刺激を次につなげたいと思います。ありがとうございました。
 - 他の学校の活動を知ることができ、勉強になりました。何気なく始めた読み聞かせでしたが、素敵な世界に足を踏み入れる事ができたんだな・・・と思いました。ありがとうございました。
 - いろいろな学校の取り組みやお話しを聞かせていただいて、とても参考になりました。特に、皆さんが紹介して下さった本はどれも読んで見たいと思うものばかりで、ぜひこれから読んでみたいです。自分が楽しむ事が大事という事を改めて思いました。



記録：佐藤